

2023
秋号
No.93

穂 濤
For WASEDA University Old Boys & Girls

藤稲フォトクラブ

第15回写真展を開催



出展者の皆さん

藤沢市・市民ギャラリーにて、9月12日(火)から17日(日)の6日間、第15回藤稲フォトクラブ写真展を開催しました。コロナ禍でお客さんが少ないのではと心配しておりましたが、多数の校友にご来展いただき有難うございました。毎回テーマ作品と自由作品を展示していますが、今回はさらに特別展示として、第73回藤沢市展に大賞、秀作賞で入賞した作品2点を加えました。今回のテーマは「ジャケット」です。コロナ禍で撮影に行く機会も少なく、各自写真の選択には苦労しましたが、思い思いのテーマ作品、自由作品をセレクトし展示しました。



参加者でWサイン!!

平成卒の会

7月22日(土)、湘南稲門会 平成卒の会(藤沢、茅ヶ崎、平塚、鎌倉稲門会が参加)のBBQを片瀬海岸西浜の海の家「Ao×Shiro(アオトシロ)」で開催しました。

当日は天候もよく、江の島を見

海の家でBBQ交流会!!

ながら潮風を浴び、BBQを囲んで、ぐいぐいビールなどを飲みながら、懇親を深めることができ、平成卒のメンバー以外にも元早稲田祭実行委員で、以前藤沢稲門会の地引網にも参加したことのある令和卒のOGも参加して頂き、平成・令和合同のメンバー12名でした。

カメラには光を写す機能と時間を切り取る機能があります。この時間を切り取るためには、一番素晴らしい瞬間を捉えるシャッターチャンスが必要です。会員が捉えた「ジャケット」は「それぞれ個性豊かでよかったです」、「シャッターチャンス、アングル見事な作



大賞「星空の銀杏並木」
中山 謙一郎

ターチャンス、アングル見事な作



秀作賞「黄金葉」
林 秀昭

品ばかりです」など皆様からのコメントを頂き有難うございました。その皆様の暖かいコメントを励みとし、今後の写真活動に生かしていきたいと思っております。村田和彦(昭41理工)

藤稲懇話会

7月8日午後、藤沢市役所会議室にて第4回藤稲懇話会が参加者27名で開催された。講師は幹事の本谷守氏(昭50文卒)。

本谷氏は卒業後、数年間建設会社に勤務したが「ものづくりより、人づくり」の思いは強く、横浜にある身障者療護施設

障害福祉の仕事を通して教わったこと

設の介護職に転職、以来現在に至るまで、約40年もの間、障害福祉の第一線の現場で活躍されている講演では、働く中で出会った2人の人物について語られた。1人は長く盲学校で教鞭をとられた五十嵐光雄氏のこと。自らも視覚障害を持つ五十嵐氏は、教師を務める傍ら、生徒の進路先について

杉下由輝(平成9教育)

た。

他稲門会との交流や平成・令和の世代間交流、今後の新たなイベント計画などが尽きず、予定時間をだいたいオーバーする程、盛り上がりました。

今後は、早稲田スポーツの観戦会などの新しい企画で、更にも懇親・絆を深めていこうという事で終了致しました。

穂 瀧

神奈川県との交渉や、当時の藤沢市長と共に地域コミュニティづくりに尽力、また複数の福祉事務所を開設するなど、生涯、献身的に取り組まれた。

もう1人は脳性まひ障害のある横田弘氏。1970年代、福祉サービスが未整備な時代に、自らの尊厳、存在を懸けて行動、一見過激な活動の裏に尊ぶべき信念を感じた、と言う。

最終穏やかに語る本谷氏だが、長く障害福祉業務に携わる中、こ

今さら聞けない税の話

7月23日(日)、藤沢市民会館教養室にて、「今さら聞けない税の話」のセミナーが開催されました。

講師は藤沢稲門会会員で、公認会計士・税理士の三ツ村由紀子さん(平成3年政治経済学部経済学科卒)。

酷暑の中18名が参加。確定申告が必要なケース、所得控除、ふるさと納税、新しいNISAなど情報満載。途中、税金トリアクイズ(例、明治6年東京で課税された生き物はオウム、兎金魚のうちどれ? 正解は兎)が出題され、次々と指名されるので、学生時代の授業のよう。優勝者には講師からプレゼントがありました。参加者全員をドキドキさせて、あっとい間の1時間でした。



久しぶりの楽しい授業!

セミナーの後はサンドイッチと焼き菓子をお楽しみながら楽しいおしゃべり。緊張感あり、笑いあいの有意義な懇親会となりました。

瀧澤和美(昭和56文学)



人生の師を熱く語る本谷さん

の2人は心の支え以上の存在だったようだ。(安田佳裕 記/高野尚志 写真)

蒲澤與志雄元会長を偲んで



今から33年前、村上(初代会長)・久我・三誓さんを中心に藤沢校友会設立の為の諸問題解決に奔走し、本部・支部そして当時藤沢在住の卒業生2千名以上の約15%の会員のご支援により、設立総会にこぎつける事が出来ました。

の安定期を迎える事が出来ました。これは、蒲澤さんの厳しさで人間味ある温かさでのご指導を頂いた賜物と思っております。

先般、お嬢さんにお会いした折に、「厳しかった父ですが、入院してから看護師さん等から明るく優しい方ですとねと褒められ、愛され安らかに帰天いたしました。」とお聞きし心温まる気持ちになりました。

早稲田を愛し、会に懸命に尽くされた蒲澤さん、天国から稲門会を暖かく見守って下さっている事でしょう。

山根一郎(昭和43商学)

行事予定

■第21回 藤沢稲門会作品展

日時・11月14日(火)~19日(日)

午前10時~午後7時

※最終日は午後5時まで

会場・藤沢市民ギャラリー

第1展示室

(ODAKYU

湘南GATE6F)

■忘年会

日時・12月16日(土)午後2時~

会場・藤沢市民会館

第一展示ホール

■箱根駅伝応援

日程・1月2日(火)~3日(水)

会場・東西2会場(予定)

編集委員長 舛岡 健

編集委員 高野尚志・中野正一

安田佳裕・山口金雄

山下扶佐子

HPではカラー写真で掲載